

あつし塾長の

子のやる気の親の気づき

〇〇64



半年ほど前、私の携帯にメールが届きました。「塾長、生きてはいますかメンタルがよくなりました。20歳のときに身体を壊してから勉強に対する意欲が完全にそげ、自分を見つけるつもりが、自分を見失い、身も心もズタボロになって卒業し

心の自由

ました。仕事を探してはいませんが…今は薬がないと眠れず、大好きな音楽さえ聞く意欲のない人間になってしまいました。なんにも楽しくありません。悲しいです(笑)と。中学、高校と志学塾に通い、いつも大好きなミュージシャンの話題を楽しく話してくれていた女の子で、大学に進学し東京で一人暮らしをしていたはずで

部屋の与え方を考えて

今は八戸の実家に戻り、引きこもり状態だと分かりました。私

は、この携帯メールが外界との命綱かもしれないと感じ、慎重に言葉を選んで文通をしています。先週、「どうやればいいのかわからないので塾まで足イします」と塾まで足を運びそうなるころまでこぎ着けました。塾に寄せられる不登校の相談は、幼稚園児から大学生まで、本当に幅広い層の家庭からの悩みです。確かに高校・大学なら退学してしまえば、不登校ではなくなるわけです。し

とを「意欲のない人間になってしまった」と悩んでいるケースもあるのです。

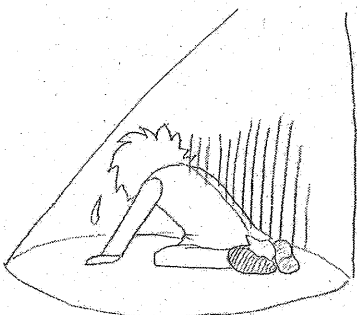
7月に入り高校生の不登校に関する相談が増えています。先日、相談に来たお母さまは「娘は私がお家にいると部屋から全く出てきません。私が出掛けてから食事を取っていません。子ども部屋の前に食事を置くと、初めは、食べ終わった食器を廊下に出してしまいたが、次第に食べずじまり、床にほうり投げたり、壁に投げ付けたら、壁に投げ付けたら、涙ぐまれました。子ども部屋を与えた親は、将来まさかこの環境の中で、心の豊か

親が子に貸す「姿勢」でも

かし、このケースのように働くべきだと考

部屋に自分の子が引きこもるとは思ってもいなかったはずで

さを希求している子どもたちもいるのです。私も「子ども部屋は、所有者の親が子に貸している」というスタンスがあっても良いのではと思いません。やがて子どもは巣立つものと考えられるならば、子ども部屋の与え方は、我が子の心の自由に関わるものと認識したいものです。



by Yoriko

談の席で私は「子ども部屋は誰の所有ですか」と聞きか「お聞きしました。お母さまは「えっ？」と驚きました。子育てでは「自由」は「所有」(畑山篤二志学塾長)

子どもとケータイ



⑧

この春、北海道の高校に進学したカスミ。早速、新しいクラスの女子たちとフ

ち



2人組。楽しそうな笑い声が。2人組。楽しそうな笑い声が。2人組。楽しそうな笑い声が。

ほげちゃん

絵

「ほげちゃん」女の子の書きまじりうなぬい「ん」と名前に過す家族でんを持つ

写真「大」

求人広イデムは対象に大を募集し月12日(作品はで、相手る。同社www.aiderをタウン